

2021年
8月

一サラダ野菜の王様 レタス



1玉ペロりの
レタしやぶ

4人分

レタス……………1～2玉
(大きさおまかせておく)

栗旨豚 薄切り肉 好みで
水……………1リットル

昆布……………1切れ

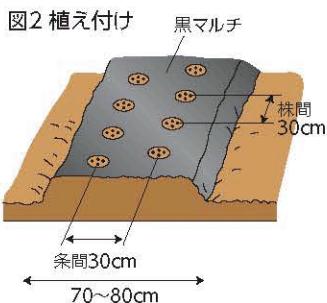
レタスの生育適温は、15～20度と冷涼な気候が良く、日が長くなる季節(春夏)にどう立ちします。一般地では栽培しやすい作型は、8月中下旬まで、11～12月採りです。栄養成分には、カロテン、ビタミンC、葉酸、カリウムなどを含む低カロリー食品として、サラダの主役です。

品種

早生系では「サウザー」(タキイ種苗)、中生系では「シス」「」(タキイ種苗)などがあります。

育苗

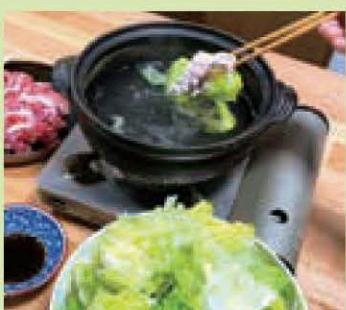
小型ポットでは5～6粒の種まき、本葉2～3枚までに間引いて1本にし、本葉4～5枚まで育てます(図1)。発芽までは灌水を十分に行い、上から新聞紙で覆うなど、土の乾燥を防ぎます。育苗中は、日よけのトンネルやよしずを掛けて強い日差しを避けます。



【植え付け】
追肥は結球し始めた頃に、株間のマルチに指で穴を開け、1平方m当たり化成肥料50gをまき、薄く土をかけておきます。

【収穫】
葉が巻き、球を押してみるとやや弾力がある頃がおいしくいただける目安です。切口から白い乳液が出るので、布などで拭き取ります。

※1玉では足りないかも知れません。



【畑の準備】
植え付け2週間前までに、1平方m当たり苦土石灰100gを散布して、よく耕しておきます。次に、植え付け1週間前までに化成肥料(チツソ、リン酸、カリウム各成分10%)150g、堆肥2kgを施し、幅90cmの栽培床を作り、平らになります。

植え付け

栽培床を平らにし、黒のポリマルチを張り、本葉4～5枚の苗を条間30cmの2条、株間30cmに植え付けます(図2)。

追肥

追肥は結球し始めた頃に、株間のマルチに指で穴を開け、1平方m当たり化成肥料50gをまき、薄く土をかけておきます。

病害虫防除

植え付け後に地際で茎を切られていたら、ネキリムシを疑ってよいでしょう。株元を浅く掘つて虫を探します。ヨトウムシには、BT剤(トアローワ和剤C-Tなど)で防除します。

【豚肉、レタスをしゃぶしゃぶ】
ダレはポン酢しようゆまたは万能タレがおすすめ。あじめ「ショウ(一味)」を好みで加えて。



図1 ポット育苗



図2 植え付け

